

よりそう

Side by Side



到着地点で大船渡歩こう会3人のオボ全員分の飲み物を入れて感謝!!

撮影班高木はパソコンにUPした3日分の記事を半徹夜で書き上げた!!

元気一杯，赤崎中學校到着

三関伊ワーク・18日目

多田代表が8:55南嶺駅到着。支援隊は9:20まで待つ。まごころネットの人は(以下敬称田各)多田代表・稲田・若林・末田、大船渡歩こう会佐藤さん撮影班高木6人が出発。奥田は、コース調査・昼食場所確保・被災現場訪問に出発。9:35鬼沢で支援隊15人と合流。大船渡歩こう会事務局長佐藤正夫さんが挨拶。総勢21名で歩き始める。**後半の最大の山場**を迎える。何しろ海面からの標高差250mの峠(無名)に向かう。(前半は、普代村から北山崎に登る標高差多分300m弱)前夜、私のおから3人の方へ「ここに乗り越えたと優勝!!ぜひ気力の充実を」と訴えておく。3人は、バンタリンを何、ふくひぎをもんで備えておられた。(支援隊:増田・西畑・市川丸山・サムロゾフ・ジシカ・黒沢・リス・テム・ハット・常盤・リサイ・澤井・高崎・夏井・三好)

手を振って下さる3軒の女性!!

のほり3本をたてているのでやはり目立つ。遠い戸から手をふって下さる。100m~200mは存れた所がうた。三関伊ワークの目標の一つがかなえられ、歩いている人も元気づけられる。



宿泊地:
片山和一郎氏
片山月江さん
三陸町越喜来
南区会館を貸し
下さった。管理さん
一時間位懇談。
片山さんも被災
され入られて下さる...

長ら〜い登り坂!! 5km (7h?)

後半の山場だけあって、かなりの化貞斜をゆくり21人が登る。越喜来湾の肌水めがすぼろしい。(しかし、苦しい!! 対岸の半島部に白波が眩つ。多田代表が参加される天気荒れ(今日で5回目。1日は雪、1日は雨だった)に3が今日は好天。稲田・若林・末田三人は「踊!!」とサンサン唱和!? ついに頂上。ホッとする。あと7下り、綾里駅で昼食12:15~13:00 大船町初代総括責任者新田敏孝さんが出迎えて下さる。

崖の上から突然、大きい声

午後2時。突然大きい声で「がんばって下さい」「おかげさまで」「先頭はすすむ。稲田が「ちょっと待って」ナントまごころネット三重野・原元が朽木草の中に隠れていたのだ。ビールケースをさし入れ、原元が行進に参加。支援隊17人となる。15:30 虫の浦でまけなや象班増島千一と5~6人(?)9人がも)と会う。

全員行く!!

実は昨日のこともある? 午後出発前稲田は支援隊に①途中打ち切り②4:30到着の終点まで来ると提案。ナント全員「最後まで行く!!」で午後午後元気な歩き、佐藤さんのリードよききき得て、迷ふことなく一日行程を歩き切る。支援隊全員満足。稲田総隊長「さんさんおじろかされたが、意外と楽だった!!」22km 16:15 赤崎中到着。

片山夫妻と懇談

高山秀紹介による越喜来南区会館に宿泊。片山夫妻がさし

山持参で、9:00PMまでこゝろネット。



18日目 4回目分5回目の参加
出発・多田代表